

## ⑯ まつぼっくりツリー

### 1 子どもたちに伝えたいこと

- ・身近にある自然の贈り物まつぼっくりを使って、季節にふさわしい素適な置物を工作してみよう。

### 2 実施時期：10月～12月

### 3 実施場所：屋内

### 4 対象学年：全学年

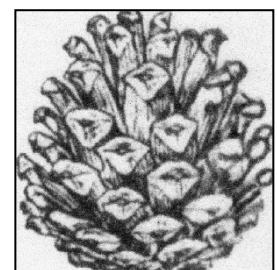
### 5 関連教科：生活科、図工

### 6 時数：1時限～2時限

### 7 事前準備

- ・飾り物とする木の実などの自然物の用意

- ・まつぼっくりを乗せるプレートの作成



<まつぼっくり>

### 8 当日

#### (1) 準備する材料や道具

学校：飾り物、木工ボンド、ポスカ、新聞紙

どんぐりクラブ：まつぼっくり、飾り付け用の木の実等、プレート、ポスカ、グルーガン、ピンセット、剪定ばさみ、保冷剤、透明カップ

#### (2) 授業の流れ

##### ① あいさつ

##### ② まつぼっくりの話

- ・松の種は羽根をつけており、風に乗って遠くに飛んでいき仲間を増やす。（飛ばしてみせる）

- ・松は荒地にも育つことができ、昔から海岸や並木として利用されている。

##### ③ まつぼっくりを水の中に入れてどうなるか予想をし、コップの中に笠をいれる。

- ・雨に濡れるとどうなるか

##### ④ まつぼっくりに色を塗ったり、ボンドで飾りをつける。

- ・小さなものや軽いものは木工ボンドで付ける。

- ・大きなものや木工ボンドでつかないものはグルーガンで付ける。

##### ⑤ 発表

##### ⑥ 笠が閉じる実験の結果を確かめる。

##### ⑦ 終わりのあいさつ



<作品-1>



<作品-2>



<作品-3>